

TEES LE-2810TS

取扱説明書

28V型 デジタルハイビジョン



LED液晶テレビ



LED LEDバックライト搭載

EPG
電子番組表

HDMI
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

この度は弊社製品の液晶テレビをお買上げ頂きまして誠にありがとうございます。

■ご使用前に必ずこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくご使用ください。

特に「はじめに」の「安全上のご注意」「使用上のご注意とお願い」は、液晶テレビをご使用前に必ずお読みになり正しくお使いください。

■お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご利用いただくために設計・製造されたものです。

※本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

■保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」等、必要項目の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

もくじ

	ページ		ページ
安全上のご注意	3-4	チャンネル設定	
各部名称(本体)	5	BML機能 dデータ	19
各部名称(リモコン)	6	MHL機能	20
スタンドの取り付けかた	7	その他	
B-CASカードを入れる	8	お知らせメールについて	21
アンテナとACアダプターの接続	9	miniB-CASカードエラーについて	21
初期設定(かんたん設定)	10-11	EWS(緊急警報放送)について	21
個人情報設定		ダウンロードについて	21
都道府県設定	12	液晶パネルの特徴について	21
郵便番号設定	12	本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき	21
暗証番号設定	12	設定メニュー	
視聴制限設定	12	(画面サイズ切換、映像設定、音声設定)	22
メール表示	12	(各種設定)	23
設定リセット	12	外部機器との接続	24
機器設定		故障かなと思ったら	25-26
字幕設定	13	製品仕様	27
初期スキャン	13	免責事項について	28
再スキャン	13	アフターサービス	28
アンテナ設定	13		
スキップ設定	13		
プリセット設定	14		
ダウンロード	14		
ID表示	14		
テレビの視聴と設定			
電源を入れる	15		
電源を切る	15		
チャンネルを換える	15		
音量を調節する	15		
消音	15		
チャンネル情報を表示する	15		
番組情報	16		
音声を切り換える	16		
オフタイマーを使う	16		
字幕を表示する	17		
画面サイズ	17		
入力切換	17		
3桁入力	17		
番組表ボタン	18		
操作ガイド	18		

安全上のご注意

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例  注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。

 禁止の行為であることを告げるものです。

 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

 警告	
	交流100V以外の電源で使用しない 火災・感電の原因となります。
	電源コードに重いものを載せない 火災・感電の原因となります。
	不安定な場所、振動のある場所、落下の恐れがある場所におかない 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。
	風呂やシャワー室では使用しない 火災・感電の原因となります。
	電源プラグについた埃などは定期的に取り除く 火災・感電の原因となります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。
	水が入るような使い方はしない、水をかけない 火災・感電の原因となります。
	異物を入れない 後ろ側の通風孔などからものを入れると、火災・感電の原因となります。とくにお子様にはご注意ください。
	テレビの上に花瓶など、液体の入った容器を置かない 液体がこぼれて中に入ると、火災・感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない 感電の原因となります。
	電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、加熱するなどしない そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。
	分解や改造をしない 内部には電圧の高い部分があるため感電の原因となります。
	可燃性のものが周囲にあるところへ設置しない カーテン、絨毯、毛布、カパークロス、衣服、新聞紙等の紙、埃などに注意してください。火災・感電の原因となります。
	煙、異臭、異音などの異常が発生したら電源を切り、電源プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは、電源を切り、電源プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	内部に水や異物が入った時は、電源を切り、電源プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

 注意	
	タコ足配線をしない 火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグは確実に差し込み、固定されていることを確認する 火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	配線が接続されている状態でテレビを移動させない 配線が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	お手入れや、長期間使用しないときは、電源プラグを外す 火災・感電の原因となることがあります。
	通風孔をふさがない 内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。
	電源コードを熱器具に近づけない コードの皮膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。
	風通しの悪いところや密閉した棚や台などに設置しない 内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。
	重いものを上に置いたり、乗ったりしない 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。とくにお子様にはご注意ください。
	液晶画面に衝撃を加えない 液晶画面のパネルが割れることがあります。
	酸性・揮発性の強い洗剤・溶剤を使用して掃除しない 本体が溶けることがあります。

〈電池についての安全上のご注意〉

 警告	
	電池は乳幼児の手の届く場所に置かない 電池を飲み込むと、窒息することがあります。また消化器内に留まると潰瘍などの原因となり大変危険です。飲み込んだときには、ただちに医師に相談してください。
	電池が液漏れしたときは素手でさわらない ・漏れた液が目に入ると、失明の恐れがあります。 ・皮膚に付着した場合は、炎症など傷を負う可能性があります。⇒炎症などの症状が出た場合は、ただちに医師に相談してください。

 注意	
	電池を加熱したり、火の中に投げない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池は分解しない 電池の発熱事故や破裂、液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池は正しい向きに入れる 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	指定以外の電池を使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池を使い切ったときや、長時間使わないときは電池を取り出す 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

安全上のご注意

知っておいていただきたいこと

電磁波妨害にご注意ください

製品の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生することがあります。

画面の焼き付きについて

静止画など長時間同じ画面を表示し続けたり、16:9の映像を画面比率4:3で長時間ご覧になったりすると、液晶パネルに焼き付きが生じることがありますのでご注意ください。視聴時にはフルスクリーンでのご視聴をお勧めします。

直射日光・熱気は避けてください

窓を閉め切った自動車の車内など異常に温度が高くなるところに放置をすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となるおそれがあります。直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

急激な温度変化がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

急激な温度変化がある部屋(場所)でのご使用は表示品質が低下する場合がありますのでご注意ください。

長時間ご使用にならない場合

長時間ご使用にならないと機能に支障をきたすことがあります。ときどき電源を入れて作動させてください。

製品本体および付属品廃棄の場合

各地方自治体の指示(条例)に従って処理してください。

本体が熱くなる場合があります

長時間使用すると、熱を逃がすために本体が熱くなる場合があります。ご注意ください。

国外では使用できません

この製品が使用できるのは日本国内だけです。国外では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

キャビネットにはプラスチックが多く使用されています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質し、塗料がはげる場合がありますので使用しないでください。殺虫剤など、揮発性のものを使用しないでください。また、ゴムやビニール製品などを長い時間接触させたままにしないでください。プラスチックに含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。汚れはネルなどの柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げをしてください。

電源・電圧について

指定の電源電圧以外では使わないでください。指定以外の電源電圧を使用した場合は故障の原因となります。

取り扱い上のご注意

液晶パネルを強く押ししたり、落としたり叩くなどの強い衝撃を与えないでください。液晶パネルが割れ、けが、故障の原因となり危険です。振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。故障の原因となります。

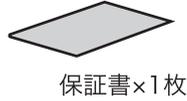
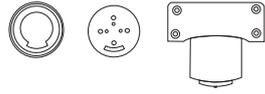
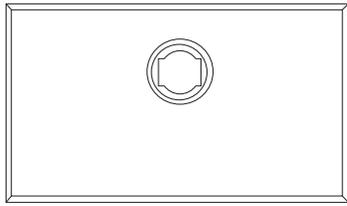
B-CASカードの抜き差しについて

地上デジタル放送は著作権保護のためB-CASカードを挿入していないとスクランブルがかかり視聴することができません。B-CASカードは必要のない限り、抜かないでください。B-CASカードにはICチップが内蔵されていますので、折り曲げたり、衝撃を与えたり、端子部に触れたりしないようにしてください。B-CASカードは正しい向きでしっかりと挿入してください。

アンテナについて

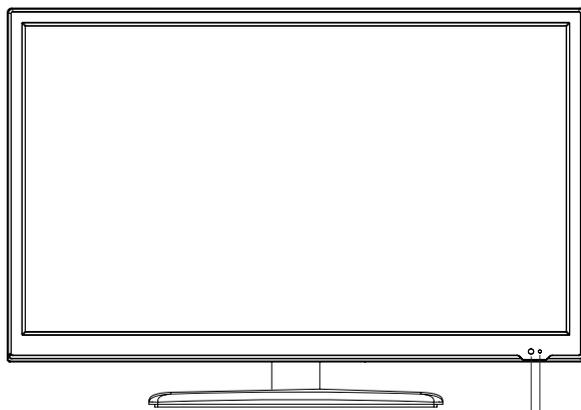
妨害電波受信の影響を避けるため、交通の頻繁な道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。アンテナ線を不必要に長くのばしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になるおそれがあります。アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧いただけます。特に煤煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが痛みやすくなります。

付属品

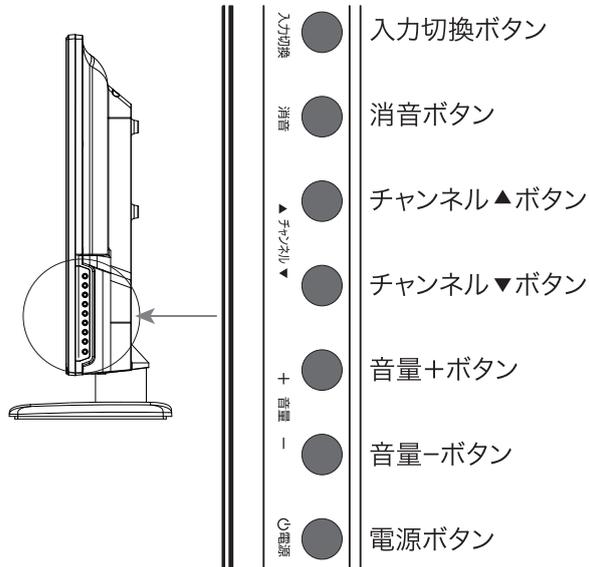


各部名称(本体)

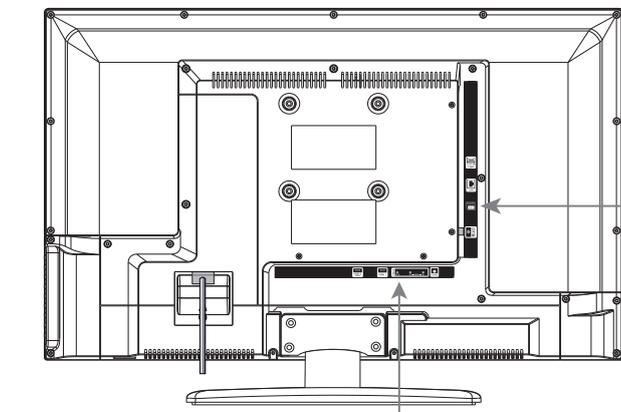
<正面>



赤点灯	電源オフ(待機中)
緑点灯	電源オン



<背面>



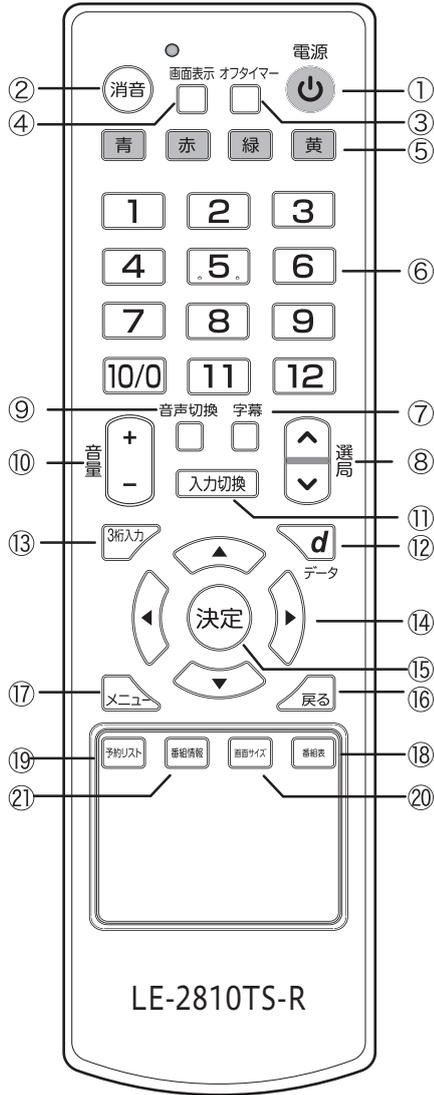
- ① HDMI 2/MHL入力端子
- ② HDMI 1入力端子
- ③ ビデオ映像入力端子
- ④ ビデオ音声(左右)入力端子
- ⑤ ヘッドホン端子
- ⑥ 地上デジタル放送アンテナ入力端子
- ⑦ miniB-CASカードスロット
- ⑧ LAN端子*
- ⑨ アップデート用USB端子

ヘッドホンを使用するときには

- ・テレビ背面にある「ヘッドホン端子」へ直径 3.5mm ステレオミニプラグを挿入してください。
- ・ヘッドホン端子を使用している時は、テレビ本体のスピーカーから音声は出力されません。
- ・ヘッドホンの音量は、本体やリモコンにある「音量」ボタンで調節できます。

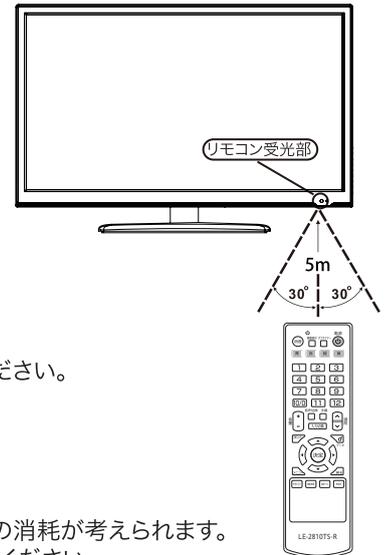
* LAN端子：ローカルエリアネットの略称。
デジタル放送の双方向通信で使います。

各部名称(リモコン)



- | | |
|-------------|------------|
| ① 電源ボタン | ⑫ dデータボタン |
| ② 消音ボタン | ⑬ 三桁入力ボタン |
| ③ オフタイマーボタン | ⑭ 矢印ボタン |
| ④ 画面表示ボタン | ⑮ 決定ボタン |
| ⑤ カラーボタン | ⑯ 戻るボタン |
| ⑥ 数字ボタン | ⑰ メニューボタン |
| ⑦ 字幕ボタン | ⑱ 番組表ボタン |
| ⑧ チャンネルボタン | ⑲ 予約リストボタン |
| ⑨ 音声切替ボタン | ⑳ 画面サイズボタン |
| ⑩ 音量ボタン | ㉑ 番組情報ボタン |
| ⑪ 入力切替ボタン | |

[リモコン操作]



リモコン受光部へ向けて操作してください。

距離：5m 以内

左右角度：30°以内

上下角度：15°以内

上記の範囲内で操作してください。

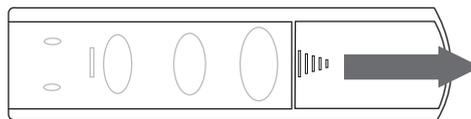
※ 操作範囲が狭まった場合は電池の消耗が考えられます。
できるだけ早めに電池を交換してください。

乾電池の入れ方

リモコンに乾電池を入れる

- 親指で右方向に電池カバーをスライドさせます。
- 単4形乾電池のプラス(+)とマイナス(-)を間違えないように入れてください。
- 電池カバーを左方向にスライドさせ元々にお閉めください。

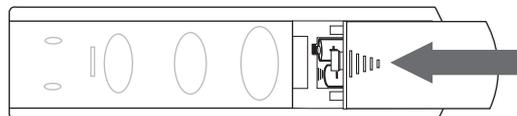
1 カバーを開ける



2 付属の単4形乾電池を入れる



3 カバーを元どおりに閉める

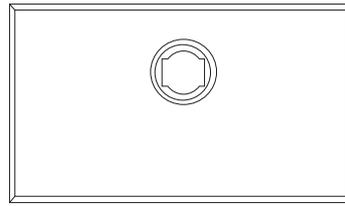


※ 付属している単4形乾電池2本は動作確認用です。
使用になる場合は新しい乾電池をご用意ください。

スタンドの取り付けかた

●用意するもの

- ①+ドライバー ※サイズ#2を使用してください。
※付属していませんのでご用意をお願いします。
- ②スタンド
- ③スタンドネック
- ④スタンド固定用部品 (首付き接続部)
- ⑤スタンド固定用部品 (金属製つば)
- ⑥スタンド固定用部品 (白色プラスチック)
- ⑦スタンド取付用ネジ(大)×4本
- ⑧スタンド取付用ネジ(小)×4本



②スタンドプレート



③スタンドネック



④スタンドプレート
固定用部品 (金属製つば)



⑤スタンドプレート固定用部品
(白色プラスチック)

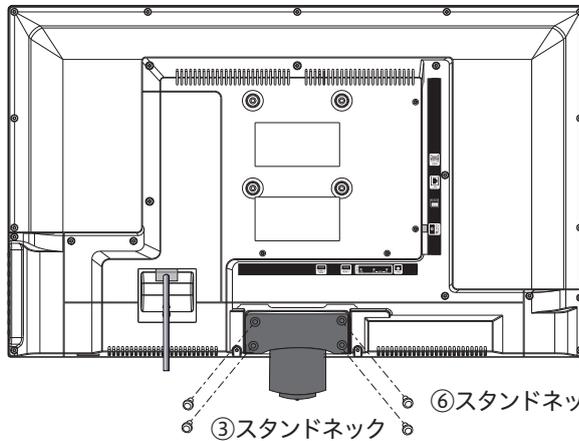


⑥スタンドネック取付用ネジ
(大)×4本



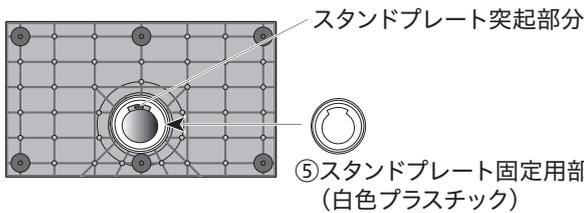
⑦スタンドプレート取付用ネジ
(小)×4本

① 本体背面の下図の部分に「③スタンドネック」を「⑥スタンドネック取付用ネジ(大)×4本」でしっかりと固定します。



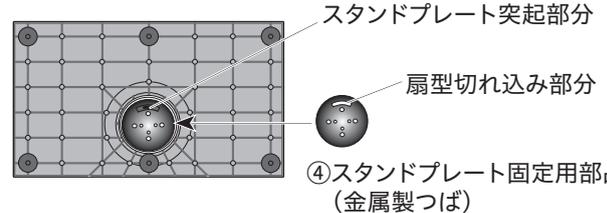
③スタンドネック
⑥スタンドネック取付用ネジ(大)×4本

② スタンド裏面の突起部分(下図参照)に「⑤スタンド固定用部品(白色プラスチック)」の切込みを合わせて凹面が手前になるように乗せます。



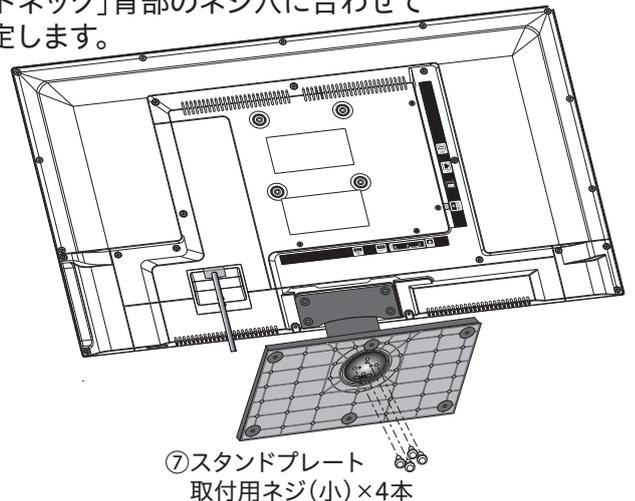
⑤スタンドプレート固定用部品
(白色プラスチック)

③ 「⑤スタンド固定用部品(白色プラスチック)」に「④スタンド固定用部品(金属製つば)」の扇型切れ込み部分をスタンド突起部分に合わせて乗せます。



④スタンドプレート固定用部品
(金属製つば)

④ 「③」の組み上げたスタンドプレートセットを「①」の「スタンドネック」背部のネジ穴に合わせて「⑦スタンドプレート取付用ネジ(小)×4本」でしっかりと固定します。



⑦スタンドプレート
取付用ネジ(小)×4本

注意) 大小4本のネジは完成後、再度しっかりと締めつけてください。
※ぐらついている場合はネジがまっすぐ入っていない可能性があります。
一度ネジを外し、再度取り付けてください。

B-CASカードを入れる

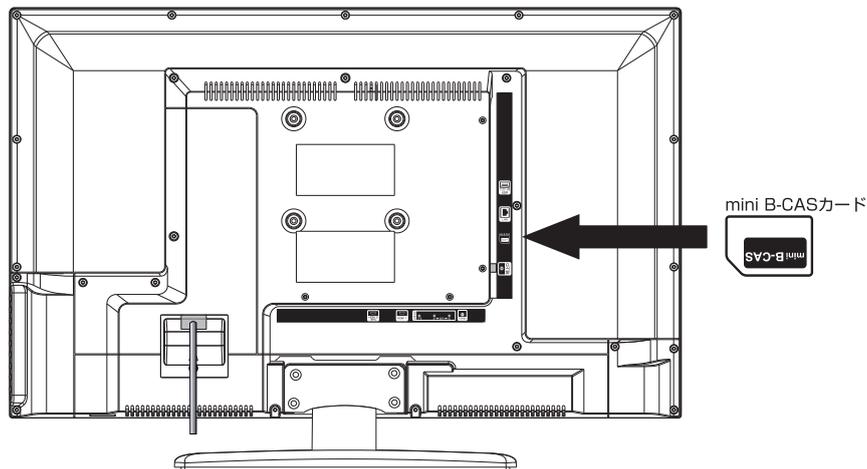
地上デジタル放送を視聴するときは、B-CASカードを必ず挿入してください。

- ・ 付属の B-CAS カードは、地上デジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。
- ・ B-CASカードはテレビ本体に挿入したままご使用ください。
- ・ B-CASカードは使用許諾契約約款が記載された台紙に添付されています。
開封すると使用許諾契約約款に同意したとみなされますので、開封前に使用許諾契約約款をよくお読みください。
- ・ B-CASカードを破損、紛失したり、盗難にあった場合は、下記までご連絡ください。

(株)ピーエスコンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンター TEL : 0570-000-250

テレビ本体の B-CAS カードスロットに、図の方向に挿入します。

(奥まで確実に挿入してください)



B-CAS カード取扱い上のご注意

- ・ 破損させないでください。
- ・ 金属端子部分には手を触れないでください。
- ・ 重いものを乗せたり、踏みつけたりしないでください。
- ・ 水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。
- ・ 地上デジタル放送を視聴中に B-CAS カードを抜き差しすると、故障の原因になるのでおやめください。
- ・ 表裏、および挿入方向をよく確認して挿入してください。挿入方向を間違えると地上デジタル放送は視聴できません。
- ・ B-CASカードを抜くときは、テレビから AC アダプタープラグを抜き、ゆっくりと引き出してください。

アンテナとACアダプターの接続

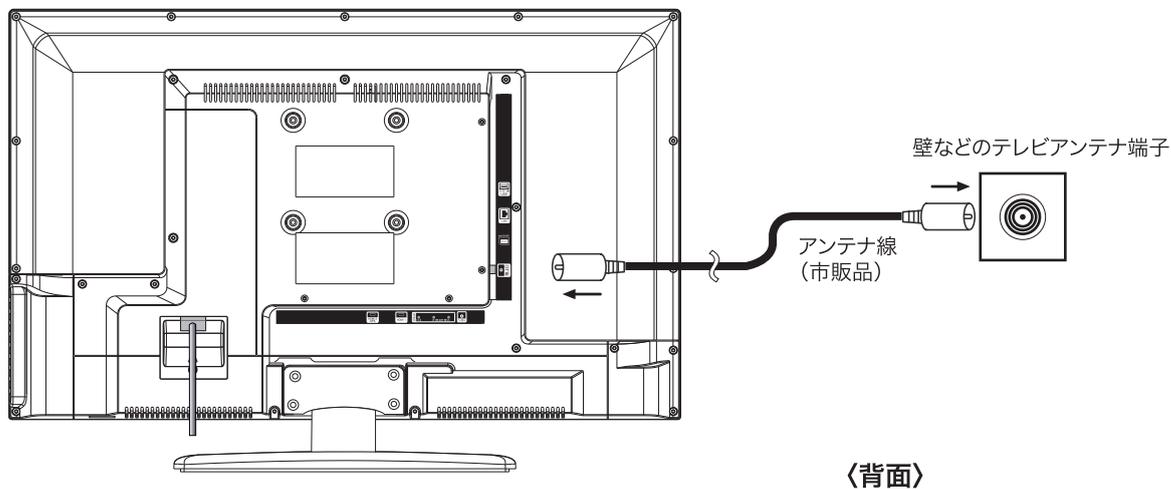
1

アンテナと本機をつなぐ

アンテナ線で壁などのアンテナ端子と本製品のアンテナ入力端子を接続します。

※アンテナ線はゆるまない程度に手で締めつけてください。

工具などを使って締めつけすぎないようにしてください。故障の原因となることがあります。



※ 本製品にアンテナ線は付属していません。

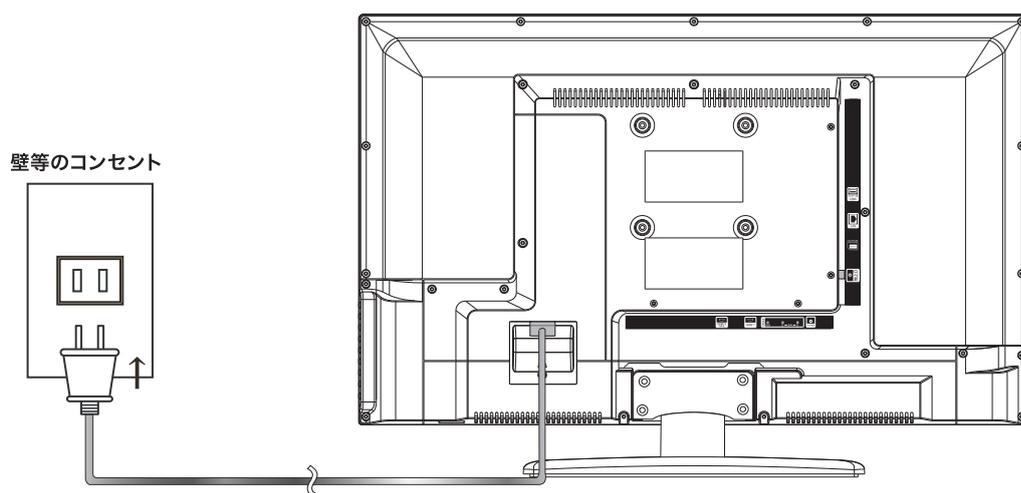
※ 上図は接続の略図です。図は実際の接続部とは多少、異なることがあります。

※ 地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタル放送の信号が受信されていることをご確認ください。

2

電源プラグをコンセントに接続する

電源コードの先端のプラグをコンセントに差し込みます。本体の電源ランプが赤色に点灯しますので本体下部にある電源ボタン、もしくはリモコンの電源ボタンを使って電源をオンにします。



※使わないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

※上図は接続の略図です。図は実際の接続部とは多少、異なることがあります。

※リモコンの電池がきちんと入っていることを確認してください。

※電源を入れてから画面が映るまでに十数秒かかります。画面が表示されるまで少しお待ちください。

※電源周波数は50Hzまたは60Hzのどちらの地域でもそのままご使用できます。

初期設定(かんたん設定) ●かんたん設定の入力操作はリモコンで行います。

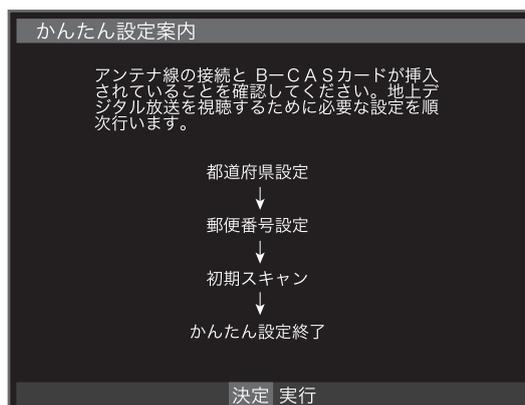
開封後、初めて電源を入れた時、画面は自動的に地上デジタルのかんたん設定画面が表示されます。
(注意)画面の表示は実際のものとは多少異なる場合があります。

1 電源を入れる

コンセントに電源プラグを差し込むと、本体の電源プラグが赤色に点灯します。
本体の電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを使って電源をオンにします。(本体の電源ランプが緑色に点灯します)
※電源ボタンを押してから画面が映るまでに十数秒かかる場合があります。
画面が表示されるまでお待ちください。

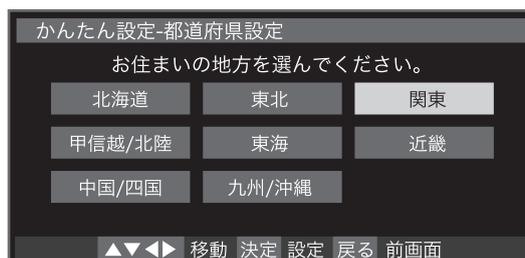
2 かんたん設定案内

初期設定がはじまります。
【決定】ボタンを押してください。
メインメニューの「かんたん設定」を行うことでも再設定できます。



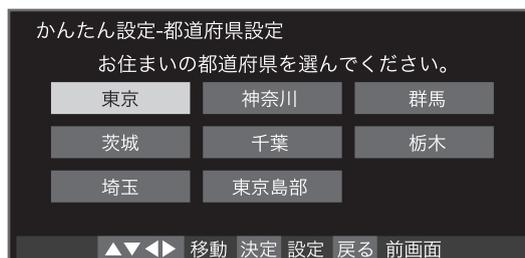
3 かんたん設定 - 都道府県設定

お住まいの地方を【方向】ボタンで選び、
【決定】ボタンを押してください。



4 かんたん設定 - 都道府県設定

お住まいの都道府県を【方向】ボタンで選び、
【決定】ボタンを押してください。



5 郵便番号設定

郵便番号を設定します。【数字】ボタンで郵便番号を入力してください。入力後に【決定】ボタンを押してください。

※入力を間違えたときは【方向】で戻りもう一度入力してください。

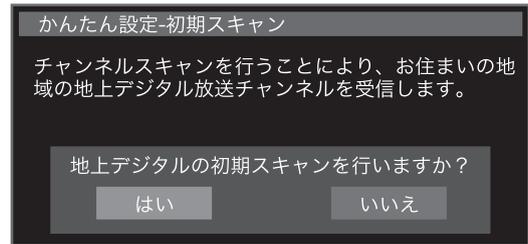


初期設定(かんたん設定) ●かんたん設定の入力操作はリモコンで行います。

6

かんたん設定 - 初期スキャン

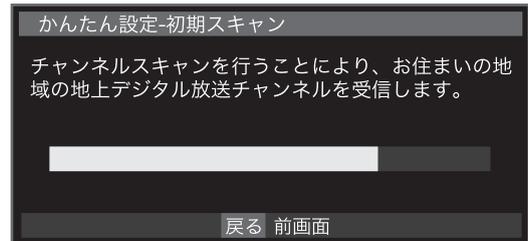
チャンネルスキャンを行います。【】ボタンで「はい」を選んで【】を押してください。



7

かんたん設定 - 初期スキャン

お住まいの地域の地上デジタルチャンネルを受信します。



8

かんたん設定 - 初期スキャン

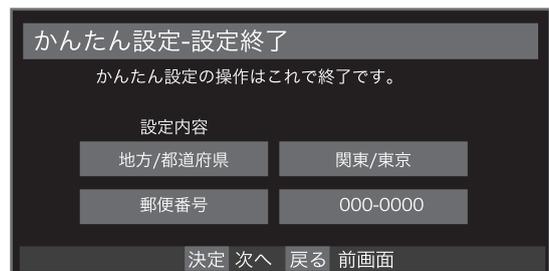
スキャン結果を確認し【】を押してください。



9

かんたん設定 - 設定終了

これでかんたん設定が終了しました。必ず【】を押して初期設定を終了してください。



■ 設定を完了しても何も映らないときは・・・

アンテナと本機との接続が正しくない可能性があります。以下をご確認のうえ再度設定をお確かめください。

①地上デジタル放送の受信方法はどちらですか？

屋外アンテナの場合

アンテナが地上デジタル対応の UHF アンテナもしくは VHF/UHF の混合アンテナになっているかご確認ください。詳しくは電気店またはアンテナ設置業者にご相談ください。

ケーブルテレビの場合

ご契約されているケーブルテレビの伝送方式がパススルー方式であるかご確認ください。伝送方式が不明な場合はご契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

②地上デジタル放送の受信強度は 50%以上ですか？(受信強度の確認方法は P12「アンテナ設定」を参照)

50%未満の場合

電波が弱いもしくは電波障害の可能性があります。詳しくはお買い上げ店またはお近くの電気店にご相談ください。

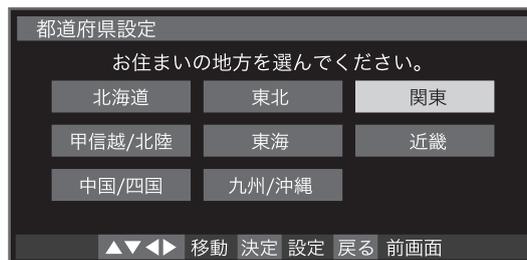
50%以上の場合

アンテナ線などケーブル類の接続に間違いがないか確認し、チャンネルの再設定をしてください。

1. ボタンを押し、「設定メニュー」を表示する。
2. 「各種設定」を選び、「個人情報」を選びます。

都道府県設定

お住まいの地方を ボタンで選び、 ボタンを押してください。



郵便番号設定

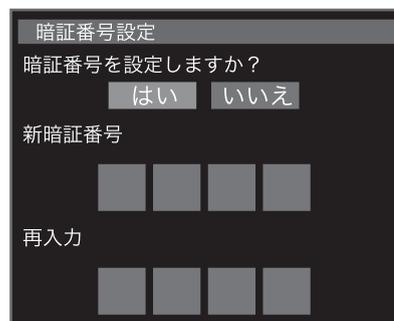
【数字】ボタンで番号を入力してください。
入力後に ボタンを押してください。



暗証番号設定

画面の表示にしたがって暗証番号を設定することができます。

- ※ 初期設定時暗証番号は設定されていません。
- ※ 暗証番号を設定した時は必ずメモを取り忘れないようにしてください。
- ※ 暗証番号を忘れた場合は工場出荷状態に戻すと解除されます。



視聴制限設定

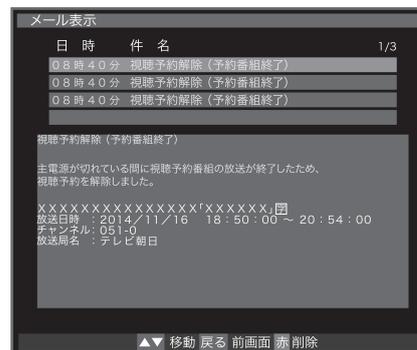
● 先に暗証番号の設定をしてください。

- ※ 制限不要の場合：「無効」を ボタンで選んでください。
- ※ 視聴年齢制限を設定する場合： ボタンで「有効」にし、視聴年齢を ボタンで 4(歳)～19(歳)を選び、 ボタンを押してください。



メール表示

放送局から送られてくる情報や製品動作に関するエラーなどの情報を表示します。



設定リセット

設定のリセットができます。

1. 【数字】ボタンで暗証番号を入力します。
2. 「はい」または「いいえ」を選び ボタンを押します。



個人情報リセットを行うと、個人情報が消去されます。

本当に個人情報リセットを行いますか？

はい いいえ

メニューボタンを押し、設定メニューを表示する。「各種設定」を選び、「機器設定」を選びます。

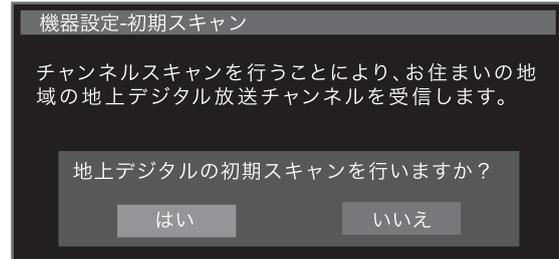
字幕設定

- 字幕表示を◀/▶ボタンで選び、「する」あるいは「しない」を選び、【決定】ボタンを押してください。
- 字幕言語を◀/▶ボタンで「第1言語」あるいは「第2言語」を選び、【決定】ボタンを押してください。



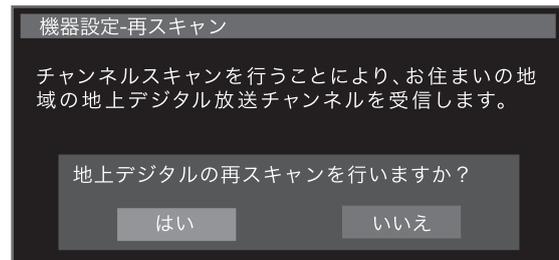
初期スキャン

チャンネルスキャンを行うことにより、お住まいの地域の地上デジタルの放送チャンネルをします。



再スキャン

すでに登録している地上デジタル放送のチャンネルを更新します。



アンテナ設定

地上デジタル放送の受信感度を調べます。



スキップ設定

チャンネルスキップを設定することで、【チャンネルV/A】ボタンで選択しないように設定できます。【決定】ボタンを押すと「S」マークが付きます。もう一度【決定】ボタンを押すと解除できます。設定後【戻る】ボタンで終了します。



プリセット設定

リモコンの【数字】ボタンへ割当てるチャンネルを設定します。
設定後【戻る】ボタンで終了します。

リモコン	チャンネル	放送局
1	011	NHK総合1・東京 ▲
	021	NHK Eテレ1東京
3	031-1	t v k
	032-2	テレ玉
	041	日テレ1
3	051	テレビ朝日
	061	TBS
	071	テレビ東京
	081	フジテレビジョン
4	091	TOKYO MX
	101	J:COMテレビ
5	111	J:COMチャンネル ▼

▲▼移動 1-12 設定/解除 戻る 前画面 青 ページ前 赤 ページ次

ダウンロード

自動ダウンロードの設定をします。



ID 表示

本機の ID 情報を表示します。

ID表示	
ソフト名	JR0000178210-009
リビジョン	65656009

テレビの視聴と設定

〈注意〉画面の表示は実際のものとは多少異なる場合があります。

電源を入れる

コンセントに電源プラグを差し込むと、スタンバイ状態になり、本体の電源ランプが赤色に点灯します。

本体、またはリモコンの【電源】ボタンを使って電源をオンにします。(本体の電源ランプが緑色に点灯します)

※【電源】ボタンを押してから画面が映るまでに十数秒かかる場合があります。画面が表示されるまでお待ちください。



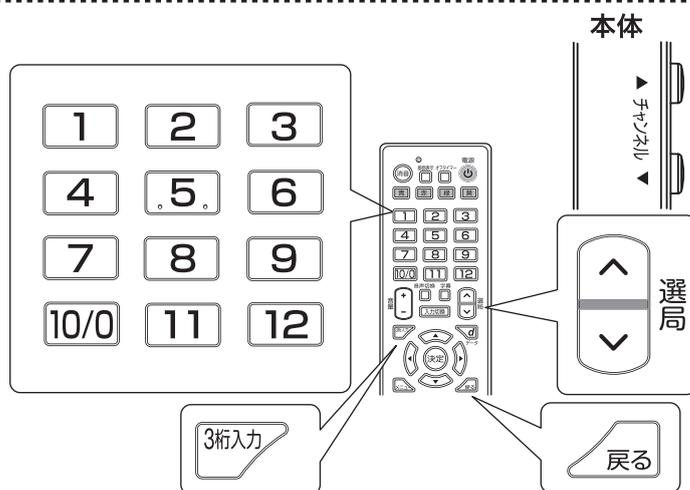
電源を切る

もう一度【電源】ボタンを押すと画面が消え、スタンバイ状態になります。

チャンネルを換える

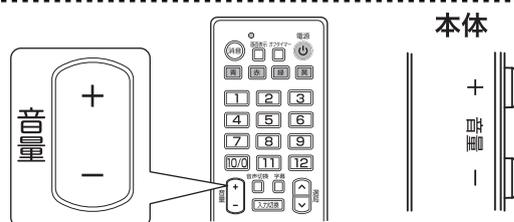
- ① 数字ボタンで見たいチャンネルを選ぶことができます。
- ② 本体の【チャンネル+/-】ボタンまたはリモコンの【チャンネルV/∧】ボタンを押すと、チャンネルを選ぶことができます。
- ③ 【3桁入力】ボタンを押して次に【数字】ボタンで見たいチャンネルの番号を押すと、チャンネルを変えることができます。

もう一度ボタンを押すか、【戻る】ボタンを押すと表示が消えます。



音量を調節する

本体またはリモコンの【音量+/-】ボタンを押すと、音量を調節することができます。



消音

本体またはリモコンの【消音】ボタンを押すと、音声を一時的に消しておくことができます。

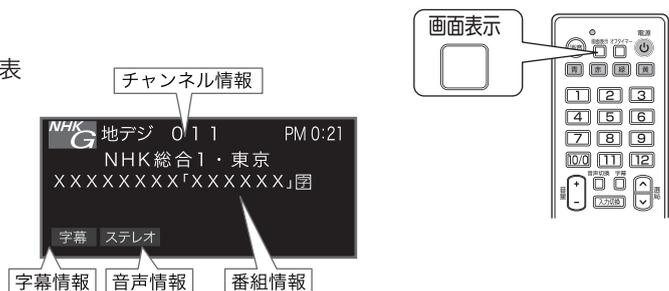
再度【消音】ボタンを押す、または【音量調節】ボタンを押すと音声がかかります。



チャンネル情報を表示する

【画面表示】ボタンを押すと、現在見ているチャンネルの情報を表示することができます。

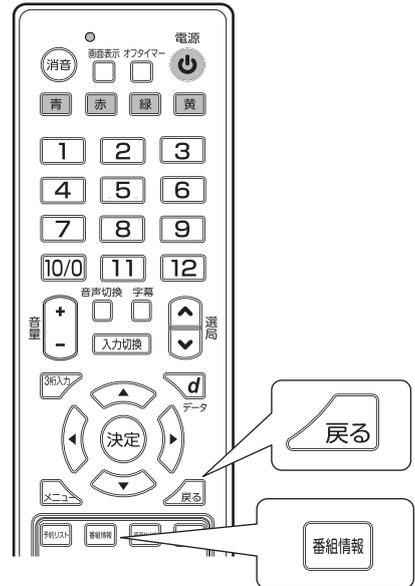
もう一度ボタンを押すと表示が消えます。



テレビの視聴と設定

番組情報

【番組情報】ボタンを押すと、現在見ている番組の情報を表示することができます。もう一度ボタンを押すか、【戻る】ボタンを押すと表示が消えます。
 ※ 番組情報は表示に多少時間かかかることがあります。

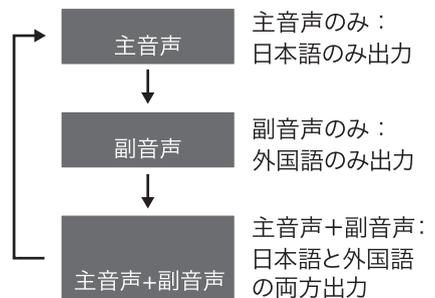


音声を切り換える

リモコンの【音声切換】ボタンを押すたびに音声を切り換えることができます。

- ・音声多重放送を行っている時に切り換えることができます。
- ・音声多重放送には二重音声やマルチ音声がありますが、放送内容によっては表示が異なることがあり、右図と異なることがあります。

主音声で日本語、副音声で外国語というように二ヶ国語で放送している場合。

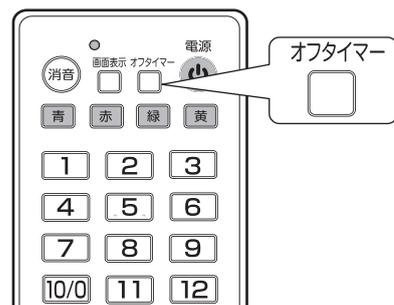
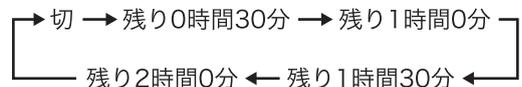


放送音声	音声表示内容
音声多重	主
	副
	主+副
ステレオ	ステレオ
モノラル	モノラル

ステレオやモノラルで放送されている場合には音声を切り換えられない場合があります。

オフタイマーを使う

- ① 設定した時間経過後に電源を切る(待機状態)にすることができます。
 - ② リモコンの【オフタイマー】ボタンを押すたびに設定時間が右図のように切り換わります。
- ※ オフタイマー設定中に再度オフタイマー操作を行うと、オフタイマーはリセットされます。
 ※ 初期設定は「オフ」に設定されています。



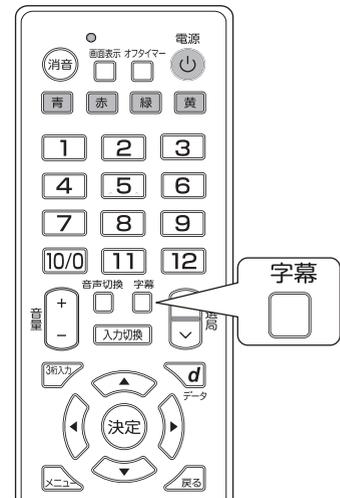
テレビの視聴と設定

字幕を表示する

- ① 字幕放送時に【字幕】ボタンを押すと番組の音声などを字幕で表示することができます。
- ② 字幕は【字幕】ボタンを押すごとに、字幕オフ⇒第1言語⇒第2言語の順で切り換えることができます。

放送波に含まれる字幕データにより、選択できる言語は変わります。

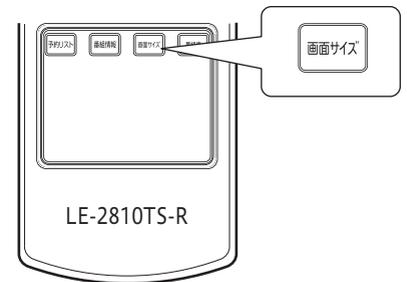
- ※ 放送によっては設定しても字幕が表示されない場合があります。
- ※ 字幕放送に対応している地上デジタル放送の番組でのみ利用することができます。
- ※ 映像自体に字幕が表示されている場合は「字幕オフ」に設定しても字幕が表示されません。
- ※ 字幕は放送信号や処理の速度によって多少画面との時間のずれが生じることがありますが、故障ではありません。
- ※ 字幕の設定は機器設定からも行うことができます。



画面サイズ

リモコンの【画面サイズ】ボタンを押すと右図のような表示が出ます。

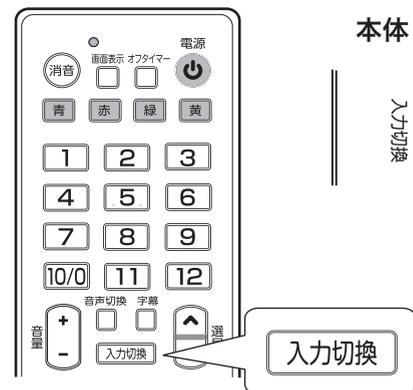
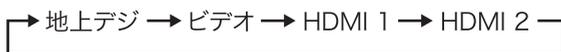
【画面サイズ】ボタンまたはリモコンの【▼/▲】ボタンで右図のように画面サイズを切り換えることができます。



入力切替

リモコンまたは本体の【入力切替】ボタンを押すと右図のような表示が出ます。

【入力切替】ボタンまたはリモコンの【▼/▲】ボタンで右図のように入力を切り換えることができます。

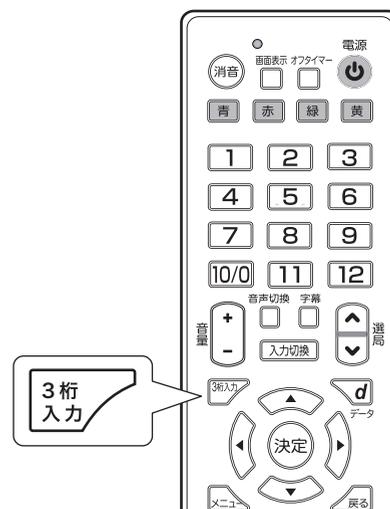


3桁入力

3桁入力ボタンを押し、【数字】ボタンでチャンネルを選び【決定】を押すと直接チャンネルを選局できます。

<例> チャンネルの「023」を選局するとき数字ボタン【10/0】→【2】→【3】を順に押す。

※ ボタンは3秒以内に次のボタンを押してください。

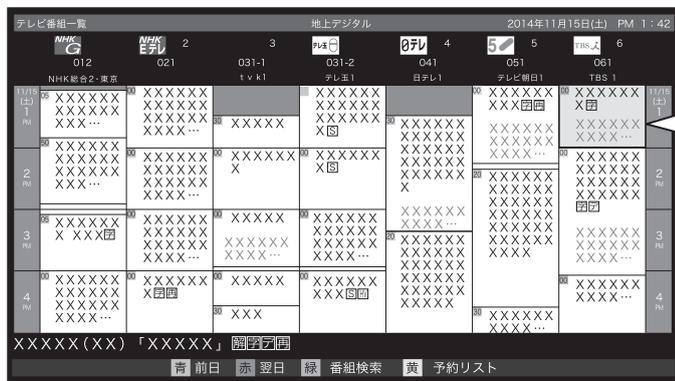


テレビの視聴と設定

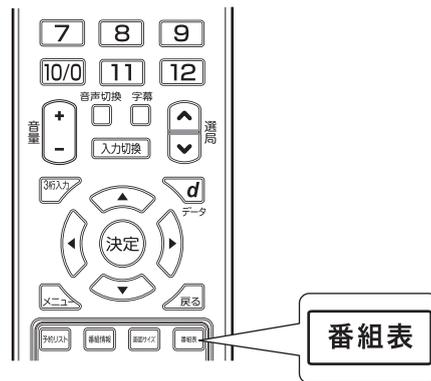
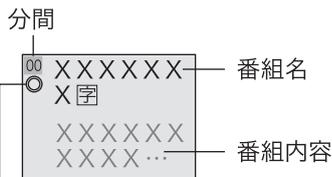
番組表ボタン

デジタル放送を視聴中にリモコンの【番組表】ボタンを押すと、番組表が表示されます。

番組表：画面上に横(テレビ局)+縦(時間帯)を表示されます。



黄色は現在
選択中の番組
です



※ お買い上げ後初めて使用する時や、長期間電源プラグを抜いていたときは、すぐに番組が表示されない場合があります。番組表の情報をダウンロードするには多少時間がかかることがありますので、ご注意ください。

操作ガイド

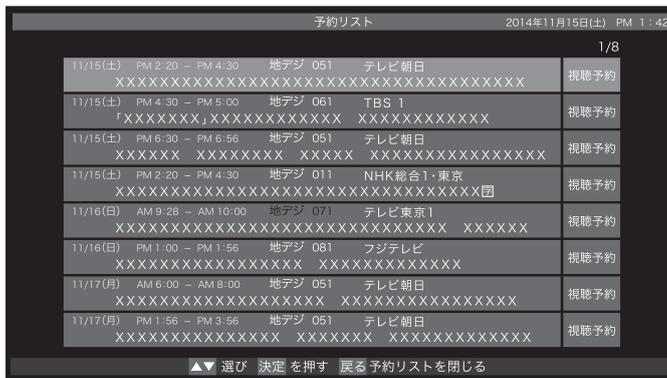
青 前日の番組表を表示します。

赤 翌日の番組表を表示します。

緑 番組検索ができます。



黄 視聴の予約リストを表示することができます。



チャンネル設定

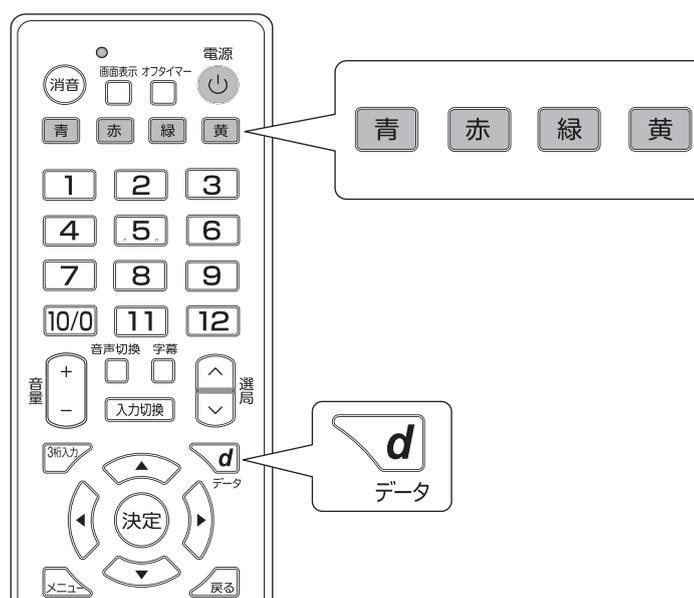
BML 機能 d データ

視聴中にリモコンの【dデータ】ボタンを押すと、視聴中のデータ放送が表示されます。

※【dデータ】ボタンを押すと「ピッ」と音がしてデータ放送の受信をはじめます。表示するまで時間がかかる場合がありますので、そのままお待ちください。

※カーソルが表示されている場合(カーソルの形状は放送により異なります)には、【方向】ボタンと【決定】ボタンで選択 / 決定することができます。

※操作可能なカラーボタンが表示されている場合は、リモコンに対応するカラーボタンで操作することができます。



データ放送を表示中に再度【dデータ】ボタンを押すとデータ放送表示を終了します。

※ データ放送を表示中には一部の操作ができません。その操作をおこなう場合には、一度データ放送の表示を終了させてから操作してください。

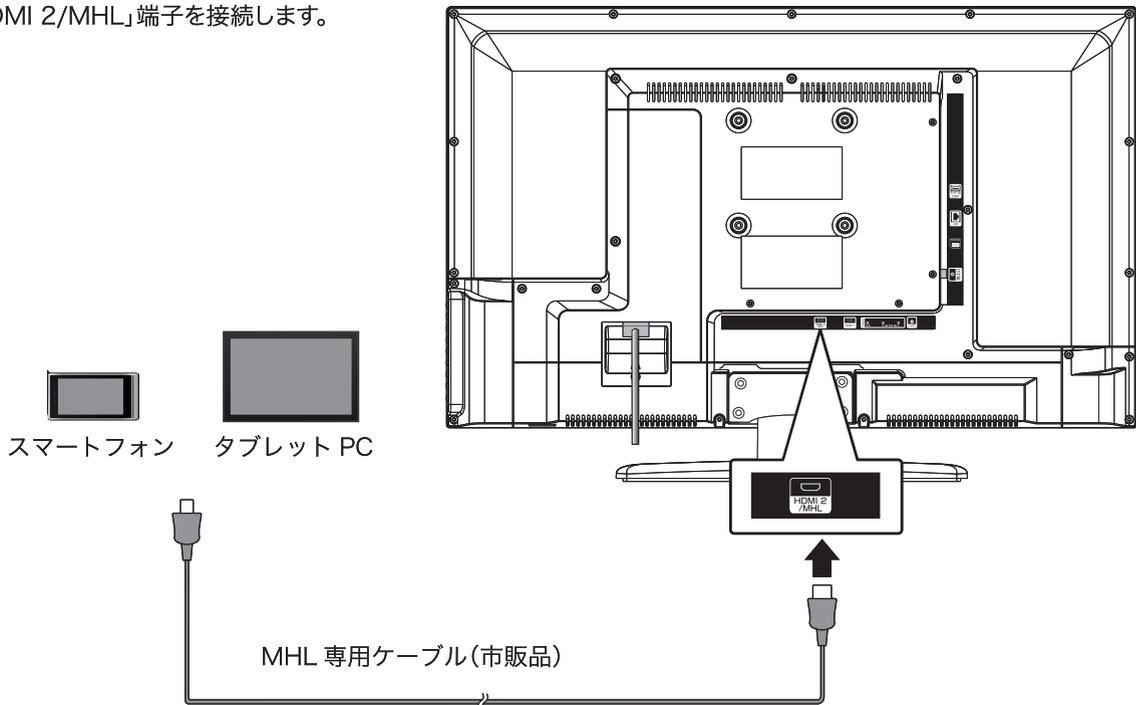
※ データ放送視聴時に各操作をおこなう場合は、画面に表示されている操作をよく読んでから操作してください。

※ データ放送をおこなっていないチャンネルもあります。その場合は【dデータ】ボタンを押して反応が無くても故障ではありません。

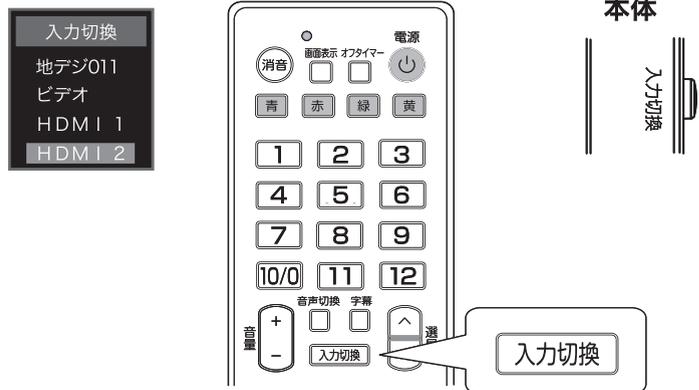
※ 受信レベルが低い(放送波が弱い、降雨対応放送時など)場合にはデータ放送を表示できないことがあります。

MHL 機能

1. MHL ケーブル (別売) で携帯やタブレットと本機の「HDMI 2/MHL」端子を接続します。



2. 本体やリモコンの【入力切換】ボタンを押して、「HDMI 2」を選びます。



3. 携帯電話やタブレットの画面がテレビに映ります。
動画、静止画、ゲームなどテレビの画面で視聴することができます。

- ※ MHL 接続には専用ケーブル (別売) が必要です。
- ※ 本体やアプリによって再生できないものがあります。
- ※ Android 端末にのみ対応しています。iPhone、iPad には対応していません。
- ※ Android 端末機器でも全ての環境、条件において動作を保証するものではありません。
- ※ MHL および MHL ロゴは MHL、LLC の商標または登録商標です。

その他

お知らせメールについて

放送局からのお知らせやソフトウェアの更新情報などがあった場合には放送メールでお知らせします。確認するには P11「設定メニュー」→「各種設定」→「個人情報」→「メール表示」で確認します。

miniB-CASカードエラーについて

本製品は miniB-CASカードを挿入して使用します。

miniB-CASカード関連のエラーメッセージが表示されたときは、以下を確認してください。

- ・カードは正しく挿入されていますか？
⇒P7「miniB-CASカードを入れる」をご覧ください。
- ・カードスロットにホコリがたまっていますか？
⇒市販のエアダスターなどを使用して、miniB-CAS カードスロットを清掃してください。
- ・miniB-CASカードでないカードを挿入していませんか？
⇒miniB-CASカードを挿入してください。

EWS (緊急警報放送) について

地上デジタル放送を視聴中に EWS (緊急警報放送) を受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。このときに決定ボタンを押すと緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。

緊急警報放送を視聴した後、または表示しているメッセージを消す場合は【戻る】ボタンを押してください。

EWS (緊急警報放送) とは：地震津波などの災害発生時に、放送波に特殊な信号を割り込ませることでテレビやラジオなどの受信機から警報音(ピロピロという音)を発し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。

人命や財産に重大な影響のある次の3つの場合に限り放送されます。

- 1) 大規模地震など災害についての警戒宣言が発せられた場合。
- 2) 津波警報が発せられた場合。
- 3) 地方自治体の長から、避難命令などの放送の要請があった場合。

本製品は地震や津波などの災害発生時に発信される緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。

緊急警報放送を受信することによる本製品の自動起動には対応しておりません。

米軍基地周辺の AFN (米軍放送) の緊急告知放送には対応しておりません。

ダウンロードについて

- ・本機はソフトウェアのアップデートや機能改善を行う必要がある場合には、地デジタル放送電波からプログラムをダウンロードしてソフトウェアを書き換えます。
- ・メッセージがテレビ画面に表示されましたら、ダウンロードを実行するために電源を接続して待機状態にしてください。
- ・ダウンロードを実行するための受信レベルの目安は 60% 以上です。
- ・ダウンロードは、本機が電源オフ状態(待機状態)のときのみ実行されます。
- ・ソフトウェアアップデートのお知らせにある時間の前後 30分は待機状態にしておいてください。
- ・ダウンロードが実施される前にはメッセージが表示されます。
- ・アップデート完了後、メールでお知らせします。

液晶パネルの特徴について

- ・液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており 99.99% 以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点(画素欠け)や周囲と異なる色が点灯したままの点(輝点)が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- ・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像(画面焼けの様な症状)が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならないときは必ず電源をお切りください。

本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき

- ・本製品の譲渡または廃棄の際は、個人情報保護のためにデジタル受信設定などの個人情報の消去を行ってください。
- ・ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中に本製品を捨てないでください。廃棄の際は地方自治体の条例または規則に従ってください。
- ・mini B-CAS カードは破棄せずに(株)ピーエスコンディショナルアクセスシステムズまで返却してください。

設定メニュー（画面サイズ切換、映像設定、音声設定）

【メニュー】ボタンを押すと設定メニューが表示されます。ここから各種設定を変更することができます。設定メニュー内の「画面サイズ切換」、「映像設定」、「音声設定」を選択すると、下記の各種設定をおこなうことができます。

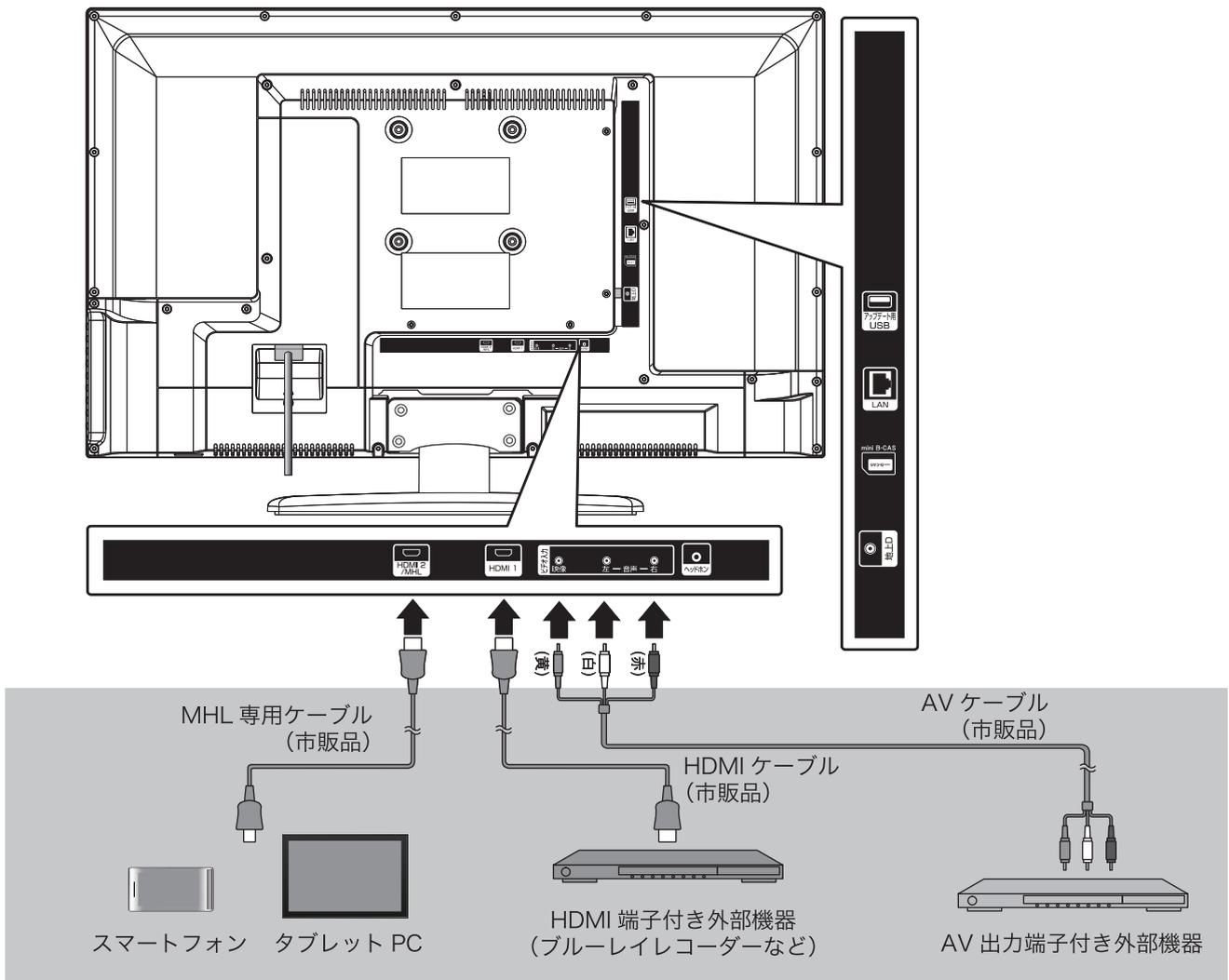
設定メニュー	設定項目	説明
画面サイズ切換	画面サイズ切換	「ワイド」、「ノーマル」、「HD スーパーライブ」のモードで切り換えます。
映像設定	AVポジション	「標準」、「映画」、「画像」、「ゲーム」、「スポーツ」、「ユーザー」のモードで切り換えます。
	明るさ	[設定範囲] 0 ~ 100。明るさを 0(暗い) ~ 100(明るい)の範囲で調節します。
	色の濃さ	[設定範囲] 0 ~ 100。色の濃さを 0(淡) ~ 100(濃)の範囲で調節します。
	黒レベル	[設定範囲] 0 ~ 100。黒レベルを 0(暗い) ~ 100(明るい)の範囲で調節します。
	色あい	[設定範囲] 0 ~ 100。色合いを 0(紫) ~ 100(緑)の範囲で調節します。
	シャープネス	[設定範囲] 0 ~ 100。シャープネスを 0(-) ~ 100(+)の範囲で調節します。
	初期設定に戻す	映像設定内の変更した項目を工場出荷時の状態(初期状態設定)に戻します。
音声設定	バランス	[設定範囲] 左-25 ~ 右25 左右のスピーカーから出力する音声を調節します。左-25(左側のみ) ~ 0(左右均等) ~ 右25(右側のみ)
	高音	[設定範囲] -6 ~ 6。高音を-6(弱) ~ 6(強)の範囲で調節します。
	低音	[設定範囲] -6 ~ 6。低音を-6(弱) ~ 6(強)の範囲で調節します。
	初期設定に戻す	音声設定内の変更した項目を工場出荷時の状態(初期状態設定)に戻します。

設定メニュー（各種設定）

設定メニュー内の「各種設定」を選択すると、下記の各種設定をおこなうことができます。

設定メニュー	設定項目	説明
かんたん設定	都道府県設定	お住まいの都道府県や郵便番号などユーザー設定をおこなえます。
	郵便番号設定	
	初期スキャン	
	かんたん設定終了	
個人情報	都道府県設定	お住まいの都道府県や郵便番号などユーザー設定をおこなえます。
	郵便番号設定	
	暗証番号設定	
	視聴制限設定	
	メール表示	放送局やチャンネル変更のお知らせや、録画に関する報告が放送メールとして届きます。 方向ボタンの上下でメールを選択して、決定ボタンでメールの内容を確認できます。
	設定リセット	個人情報リセットができます。個人情報リセットをおこなうと、個人情報および地上デジタル放送のスキャン情報が消去されます。
機器設定	字幕設定	[設定項目] 表示しない・する：第1言語・第2言語。視聴している番組が字幕放送の場合に、字幕を表示するかどうかの設定ができます。 ※放送をおこなっていない場合は表示しません。
	初期スキャン	受信できるチャンネルをスキャンします。
	再スキャン	
	アンテナ設定	アンテナの受信感度の確認ができます。
	スキップ設定	チャンネルスキップを設定することができます。
	プリセット設定	リモコンの数字ボタンへ割り当てるチャンネルを設定することができます。
	ダウンロード	自動ダウンロードをする / しないの設定することができます。
	ID表示	ソフト名とリビジョン(改訂)情報が確認できます。
B-CASカード情報		B-CASカードの情報を表示します。
省エネ設定	オンエア無信号オフ	無信号オフの設定をします。動作しない / 5分 / 10分 / 15分 / 30分で設定することができます。
	外部入力無信号オフ	外部入力無信号オフの設定をします。動作しない / 5分 / 10分 / 15分 / 30分で設定することができます。
ネット設定	ネット情報表示	ネットの情報を表示します。
	有線LAN	有線LANの設定方法を自動取得 / 手動入力から選びます。
工場出荷時リセット		[設定項目] はい / いいえ。工場出荷時の設定にリセットするかどうかの設定ができます。

外部機器との接続



接続時のご注意

ビデオ(AV ケーブル)で接続する

■ 対応している画像の大きさなど(レゾリューション)は「480i」です。合わないものについては視聴できないことがあります。

HDMI ケーブルで接続する

- HDMI 端子付き機器との接続は、HDMI 認証済みのケーブルをご利用ください。
- HDMI 端子付き機器との相性により音声が出ない場合があります。
- 当製品の HDMI バージョンは「Ver1.4」です。機器間のリンク機能には対応しておりません。
- MHL の接続は MHL ケーブル(別売)で接続する。
- ※ MHL 接続には専用ケーブル(別売)が必要です。
- ※ 本体やアプリによって再生できないものがあります。
- ※ Android 端末にのみ対応しています。iPhone、iPad には対応していません。
- ※ Android 端末機器でも全ての環境、条件において動作を保証するものではありません。
- ※ MHL および MHL ロゴは MHL、LLC の商標または登録商標です。

故障かなと思ったら

■ 修理を依頼される前にお調べください

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
本製品では、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

このようなときは		ここをお確かめください
電源	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 内部処理を行っているため、起動時に操作への反応が遅い場合があります。⇒約 1 分ほどお待ちになってから再度電源を入れてください。
	急に電源が切れた	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ設定の「オンエアー無信号オフ」「外部入力無信号オフ」が設定されていませんか？ オフタイマーの設定がされていた可能性があります。⇒再度電源を入れ、同じ症状が起こらないか確認してください。
リモコン	リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの乾電池が消耗していませんか？乾電池のプラス／マイナスが逆になっていませんか？ テレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか？ テレビのリモコン受光部に強い照明や直射日光が当たっていませんか？ リモコンとテレビの間に遮蔽物はありませんか？ある場合は取り除いてください。
	【チャンネル▽/△】ボタンで特定のチャンネルだけ選局できない	<ul style="list-style-type: none"> スキップ設定をしていませんか？⇒設定内にある「スキップ設定」からスキップ設定を解除してください。 編成チャンネルを視聴している可能性があります。数回ボタンを押してください。同じ番組が放送されている場合があります。
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線が外れていませんか？ 接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？ 外部機器の接続ケーブルが外れていませんか？
	映像は出るが、音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 消音状態になっていませんか？ 音量が0になっていませんか？ ヘッドホン端子にヘッドホンなどが接続されていませんか？
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 音声に関する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？ 音声端子がしっかりと挿入されているか確認してください。
	音声が異音が入ったり映像にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> 本製品の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？⇒携帯電話などを離してお使いください。 アンテナの向きがずれていませんか？ 受信電波信号が弱い状態ではありませんか？(受信レベルを確認してください)
	映像が悪い	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ接続コネクタが外れていませんか？アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか？ アンテナが風で壊れたり、曲がったり、向きがずれたりしていませんか？ 近くで落雷や電波障害などが起きていませんか？ 1本のアンテナ線を複数のテレビやレコーダーに接続していませんか？ 近くで電磁波を出す家電製品を使用していませんか？ 映像を正しく調節されていますか？チャンネルは正しく設定されていますか？ 受信電波信号が弱い状態ではありませんか？編成チャンネルを視聴している場合があります。チャンネルボタンを数回押す、または他チャンネルへ切り換えてください。 地域設定を正しく設定していますか？お住まいの地域によっては、該当する地域よりも近隣の地域へ変更することで視聴できる場合がありますのでお試しください。 チャンネルが変更されていませんか？製品出荷時以降にチャンネルが変更されている(放送局や中継局が増設される等)場合には、チャンネルの再設定が必要な場合があります。

故障かなと思ったら

このようなときは		ここをお確かめください
テレビを見ているとき	色縞模様が出る 色が消える 縦線状の妨害が見える	<ul style="list-style-type: none"> アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。 ⇒地上波放送のアンテナ線の接続には、同軸ケーブル(市販品)をお使いください。 ⇒アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害電波をある程度少なくできます。 外部機器からの入力映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください
	色がうすい 色合いが悪い	<ul style="list-style-type: none"> 地上アナログ放送時に放送されていた番組などの再放送を視聴する場合には、画像が著しく悪く見えることがあります。製品に問題はありません。 映像設定は正しく調整されていますか？ チャンネルは正しく設定されていますか？ 各映像端子の接続は確実ですか？
	画面が暗い	<ul style="list-style-type: none"> 省エネモードに設定されていませんか？ 映像モードが変更されていませんか？ 映像の調整は正しいですか？ 映画を視聴する時には暗い画面が見えにくくなる場合があります。
	チャンネルが切り換えられない	<ul style="list-style-type: none"> 処理に時間のかかる操作をおこなっている場合があります。処理が終わるまでそのままお待ちください。 長時間リモコン操作に反応が無い場合には「本体電源ボタンの長押し」をすることで強制電源オフをすることができます。この操作をおこなうと、各設定や予約等が変更 / 消去される場合がありますのでご注意ください。
	デジタル放送が映らない	<ul style="list-style-type: none"> B-CAS カードは正しく挿入されていますか？ ⇒ B-CAS カードを正しく挿入しないと、地上デジタル放送は視聴できません。 B-CAS カードの IC 部分が接触不良(埃、塵、結露、サビ)の場合には何度か挿入し直すと視聴できる場合があります。カードが折れたり、曲げたり、欠けたりすると使用できなくなりますので、丁寧に扱ってください。
	地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> お住まいの地域は、地上デジタル放送の対象エリアですか？ UHF アンテナは、地上デジタル放送の送信施設に向けられていますか？ 地上デジタル放送の有効な放送局 / 中継局がアナログ放送時から変更されている場合があります。お住まいの地域の放送局 / 中継局を確認してください。 地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナをご使用ですか？

製品仕様

商品名	28V型デジタルハイビジョン液晶テレビ	
品番	LE-2810TS	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	40W(待機電力0.5W)	
年間消費電力量	約45kWh/年	
壁掛け取付寸法(VESA規格)	縦 100×横 100mm	
本体寸法	幅	約650mm
	高さ(スタンド含む)	約453mm
	奥行(スタンド含む)	約190mm
本体質量(スタンド含む)	約4.0kg	
液晶パネル	受信機サイズ	28V型
	画面サイズ	27.5V型ワイド(16:9)
	画素数	1366×768
	輝度	250cd/m ² ±10%
	コントラスト	3000:1
	対応速度	8ms
	視野角	約178度/178度(左右/上下)
スピーカー	5W×2	
受信チャンネル	地上デジタルUHF13～62 CATVパススルー方式対応	
入出力端子	miniB-CASカード入力	mini B-CASカード挿入口×1
	USB入力	アップデート用USB端子×1
	インターネット	LAN端子×1(10BASE-T/100BASE-TX)
	音声出力	ヘッドホン出力：口径3.5mmステレオミニジャック×1
	音声入力	音声端子(左、右)×1
	映像入力	コンポジット映像端子×1
	アンテナ入力	地上デジタルアンテナ端子×1
	HDMI入力	HDMI端子×2(HDMI 2はMHL入力と兼用) HDMI Ver1.4 HDMI入力解像度：480i、480p、720p、1080i、1080p
使用条件	周囲温度：0℃～35℃ 相対湿度：20%～80%(結露のないこと)	
付属品	リモコン×1、単4乾電池×2、スタンドプレート×1、スタンド固定用部品(つば)×1、スタンド固定用部品(白色)×1、スタンドプレート取付用ネジ(小)×4、スタンドネック取付用ネジ(大)×4、mini B-CASカード×1、取扱説明書×1、保証書×1	
原産国	中国	

- ※ 本製品は日本国内専用です。
- ※ 本製品は双方向番組、番組連動データ放送に対応しておりませんので、これらのサービスについてはご利用になれません。
- ※ 本製品は電子番組(EPG: 約7日分)と字幕・文字スーパー放送に対応しております。
- ※ 本製品の保証内容は、保証書に記載されてる保証規約に準じています。
- ※ 本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ※ アンテナケーブルは付属していません。
- ※ CATV(ケーブルテレビ)を使用される場合は、ケーブルテレビなどの取扱説明書も併せてお読みください。
- ※ 付属の単4形乾電池2本はリモコンの動作確認用です。リモコンを使用する場合には、新しい乾電池を別途ご用意ください。
- ※ 本製品へ接続可能なケーブルであっても、外部機器との相性により接続して使用することが難しい場合があります。外部機器の取扱説明書をお読みいただき、弊社サポートセンターまでお問合せください。
- ※ 必要時以外にはメンテナンス端子に触れないでください。故障の原因になります。
- ※ 本製品に付属している電源コードのプラグは電気の断路回路として使用することがあります。プラグ(断路回路)はすぐに外せるコンセントへ接続して使用してください。

免責事項について

- ・地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書や保証書の記載を守らないことによって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能誤動作などから生じた損害（接続したテレビや外部録画メディアなどの故障、録画内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・故障や修理のときに本機へ記憶された利用者の登録情報やポイント情報などの一部あるいはすべてが変化、消失した場合の損害や不利益について、弊社は一切の責任を負いません。

アフターサービス

- **本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。**
- **万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。（有料）**
- **高温に対するご注意**
特に夏場での窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。
- **保証書**
本製品には保証書が付いています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。
保証期間はお買上げ日より1年間です。
- **修理を依頼する時**
 - ※ **保証期間中は**
商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。
 - ※ **保証期間が過ぎている時は**
弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。
- **補修用性能部品の保有期間**
この32V型デジタルハイビジョン液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **アフターサービスについてご不明の場合**
アフターサービスについてご不明の場合には、弊社またはお買上げの販売店にお問い合わせください。

ティーズネットワーク株式会社 お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問合せ窓口

 **042-827-3991**

受付時間：10時～17時

（土、日、祝祭日、及び弊社指定休業日を除く）

〒198-0042 東京都青梅市東青梅3-23-10

■輸入者 ティーズネットワーク株式会社 東京都台東区上野5-8-5CP10ビル4F